

採れたての新鮮野菜や、お寿司やお菓子などの加工品を手作りして販売する「生産直販市」は今、大人気。JAとさかみ女性部の野市支部では、「ふれあいの市」というグループを作り、「直販市」を運営されています。地域の方々に新鮮で、おいしく、安全なものを提供するため元気に頑張る皆さんをご紹介します。

直販市の店開き

「ふれあいの市」は生産農家の元気な女性たちが集まり平成9年に結成されました。当時は、JAの建物のそばの自転車置き場で店開き。

「私たちは館を持っていま
せんから」と話されたのは、会
長の山崎陽子さん。「大根には
ヒゲが付いたまま、袋もレジ
もありませんでした」と振り
返られました。

その後、町内量販店の軒先、
入口、店内へと転々と引越し、
現在は市内の量販店で常設の
市と、のいち駅構内で毎週土
曜市を開き、会員は90人を超
えています。

励ましの声が活力

会員の一人、真嶋美加さん
は神奈川県出身。相模原で生
活をされていましたが、ご主
人が家業を継ぐため8年前に
帰郷することに。

「事務仕事の経験しかなか
つた私が飛び込んだのは酪農家。
何をどうしていいのか全く分
らず戸惑いの連続でした」と
話されました。市には7年前
から仲間入りし、牛の堆肥を
使用して作ったお義父さん自
信作のトマトや、製品化され
た牛乳などを出品しています。
お客さんの「おいしかったよ」
の声に励まされると同時によ
り良い物を提供できるように
と身が引き締まるそうです。

ここだけの物

会員の皆さんが手作りする
「味噌」は、無添加で地元の材
料を使った安心・安全なこた
わりで町内の学校給食にも使
われています。一般には土曜
市のみ販売です。お弁当や
寿司、お菓子は列車を利用す
る人にも人気で「ここだけの物」
も充実しています。

ふれあいを大切に

生産者とお客さんが直接対
話し、触れ合えるようにと付
けられた「ふれあいの市」の名
前の由来通り、土曜市は会員
さんが交代で店番に当たりま
す。午前8時半の開始前から、
待ちかねたお客さんが訪れる
など常連さんも多いとか。

「おいしく食べられるレシ
ピも紹介しますよ!」と山崎
さん。新鮮で安価な「直販市」
は量販店でも人気ですが、香
南の明るい太陽とお母さんた
ちが作ったおいしい物に出会
える、のいち駅の土曜市を利
用してみませんか?



おわびと訂正

11月号「特集 受け継がれ
る心」の土佐藩3代藩主の
名前を間違っていました。
正しくは山内忠豊です。訂
正しておわびいたします。

編集後記

▼今年も地域の皆さまから
やる気・元気・頑張る気をい
ただきました。来年もよろし
くお願いします! 秘書広報係 一
《広報へのメール》
kouhou@city.kochi-tokan.jp
《香南市のホームページ》
http://www.city.kochi-tokan.jp

市のうごき (H21. 10. 31現在) ()は昨年同月対比

■人口/33,840人
■世帯/13,819戸
(男/16,151人 女/17,689人)
■出生/ 14人 ■死亡/ 24人
■転入/ 105人 ■転出/ 61人
■対前月人口比/ 34人増

10月の火災・救急事故
■火 災 3件(1件増)
■救 急 122件(18件増)
10月の交通事故
■事故件数 19件(1件減)
死者 0人(1件減)
傷者 22人(増減0)